

玉野フィルハーモニー管弦楽団 第25回定期演奏会



広報用実績のまとめ

令和 4 年度

団体名		
玉野フィルハーモニー管弦楽団	代表者 田之村眞市	記載者 寺谷育巳
所在地(市区町村名のみ)		
玉野市		
活動目的		
音楽を通じて心豊かなまちづくりの実現を目指し、地域音楽文化の向上を図るとともに、真摯かつ自主的に音楽活動を行う。		
団体の紹介		
1995年創立。創立後、年に一度の定期演奏会を開催する他、地元行事への参加、玉野市制周年記念式典での演奏など、玉野市唯一のオーケストラとして地元クラシック音楽の振興を図っている。コロナウイルスが落ち着き始めた令和4年5月には、玉野市制80周年記念式典で、ベートーヴェン交響曲第9番を、岡フィルメンバーとともに参加、演奏した。2013年からは、玉野市出身の加門伸行氏を指揮者として招き、演奏活動を行っている。		
助成を受けての活動内容		
玉野市唯一のオーケストラとして、地元で演奏活動を続けている。コロナウイルス感染拡大の影響もあり、団員数が減少し、定期演奏会自体も2年続けて延期となっていたが、今年、ようやく演奏会が開催できることになった。		
公演名 玉野フィルハーモニー管弦楽団 第25回定期演奏会		
日 時 2022年12月4日(日) 14時開演		
会 場 玉野市生涯学習センター ミネルバ		
プログラム ベートーヴェン/交響曲第8番 メンデルスゾーン/交響曲第4番『イタリア』		
助成を受けての成果		
演奏会を開催するにあたっては、エキストラ、指揮者謝礼の他、チラシやポスターでの宣伝活動、本番用ホールでの練習などに経費が必要であった。貴財団からの助成金をエキストラ謝礼に充てることができ、団員の負担がさほど増えることなく、演奏会を開催することができた。演奏会当日は、演奏会場が観客で満員になり、地域の方も待ち望んでいた演奏会であったことを実感できた。また、観客の前で3年ぶりに演奏することができ、団員一同、演奏を聴いていただく喜びを改めて感じることもできたとともに、次回以降の演奏会に向けて、さらに技術を高めていきたいという意欲につながった。		
今後の活動の課題点		
コロナ前に比べ、団員数の減少が著しい。SNSなどを使って団員募集をしたり、他団体の演奏会プログラムに団員募集のチラシを挟んだりして広報活動を行い、団員増をめざす。また、少人数でもできる演目や会場を探し、定期的に演奏会を行うことで、地域の方にも玉野フィルの存在を周知していくとともに、定期演奏会の他にも慰問演奏、地域の施設でのイベントなども行っていきたい。		
問い合わせ連絡先もしくは、ホームページアドレス(加入希望の方などへのお知らせなど)		
HPアドレス https://tamanophil.crayonsite.com		